

まったくの天幕生活

2004年から始めたblog。古代史がらみのHP「蝦夷を訪ねて」も立ち上げてしまった。そこで、このblogをインドア系のblogに、HP「蝦夷を訪ねて」をアウトドア、土地の由来、地域関連にテーマを分けた。

[新着記事](#)
[カテゴリー](#)
[コメント](#)
[リンク](#)
[蝦夷を訪ねて](#)
[HOME](#)

ブログ内検索

後白ひげ山 3月

カレンダー

やっと雪山を歩ける。シフト休みと晴れが合わない最近。

諸事もあり、すんなりと出かけられない日々だった。

遠くから、雪の冠った泉ヶ岳と三峰山、後白ひげ山をながめ、一つ一つの山は大きくもないが、連峰になると壮観だ。

最新CM

えみしを訪ねて

カテゴリー

リンク

アーカイブ

[検索](#)

プロフィール



H N :

どら部屋のどら

H P :

蝦夷を訪ねて

性別：

男性

趣味：

最近キャンプやってないなあ

自己紹介：

2005年以前はキャンプにベッタリでしたが、

山歩きにハマった2006年。

森をあるき、山小屋で休み、山頂からの写真をとる。

時々、トホホ登山をしたりもする
(←命がけデス)



定義の奥から、林道を詰め、9時スタート。

先行者はワカンを使っているようで、丸い模様がついていた。

林道をしばらく行くと、このまま4km地点まで続く林道を行くるルートと、ヤブが多い登山口に向かう分岐があった。

先行者はヤブルートに向かっているので、足跡をトレースさせてもらおうと、ヤブルートに向かった。

まだこの雪の量は大目なので、ヤブはさほど気にならない。

気持ちのいい、明るい森を抜け、4km地点の夏場の登山口に到着。

先行者の足跡はそのまま山へ向かう登山道につづく。

俺はテレマークを装着して、横山登山口へ向かう。

夏場の横山口までの林道は1.5時間ぐらい。

このテレマークで行くとどのくらいだろう。

あんまりがんばり過ぎると、危険なので、行けるここまで行って、疲れたら帰つてこよう。

ゆるい登山だ。

あんまり気負わずに登るのが、良い感じがするのだが、この季節の後白ひげ山は2度の敗退をしている。今回この3度目だが、このゆるさと、この時間。

これから3時間？

半分ぐらいは諦め感がただよう。



夏場はこの林道を断絶するような沢がある。

ヘアピンカーブの先っちょが沢になっていて、結構な水量が流れている所だ。

今の時期は雪に覆われているが、ここまでくれば横山登山口は近いはずだ。

安心した感じもあって、もう登山道は関係ない。

尾根を目指して登る。

ここも尾根が近いのと、雪が深いせいか、立ち木が少ないので、テレマークも何とかだ。

この使い慣れないテレマークは向こうずねが痛くなってきて、スノーシューの方が

アクセス解析

カウンター

[RSS 0.91](#)[RSS 1.0](#)[RSS 2.0](#)

楽だったと後悔し始めていた。

頂上まではあと2時間ぐらいか。

そろそろ撤退の色が濃くなってきた。

このまま2時間も登れなさそうだし、戻る時間、強風の山頂、登った甲斐がなさ
そうだ。

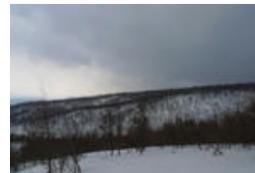
もやもやしながら、登るがまだまだ遠い山頂。13時にして、やっとカップラーメンを食べる。

少し風が弱い吹き溜まりでラーメンをすするが、寒い。

この寒さもくじける要因か。

撤退を決めた。

少しホッとする。



そんなあきらめの下山で、雪雲が迫りチラチラと雪が舞ってきた。

コワ～。

こんなところで吹雪にあつたら、大変だ。



何とか林道をゆるゆると滑りながら分岐までくる。でも下りの林道ながら、登り
があったり、またまた向こううずねが痛かった。

登山日 2013年3月6日

blogUP 4月7日 遅すぎ！

拍手する [3回]

PR

2013/04/08 (Mon) 山歩き Comment(0) ▲TOP

<< ネットはおもしろい [HOME](#) あれから2年。東北の復興はまだまだだ。 >>

COMMENT

NAME